



三浦 義美 議員

## 合併時、新市で行うとした 学校適正配置は検討したのか

**問** 学校の教育環境整備について尋ねる。

(1) 合併時、新市で学校適正配置の検討と、必要に応じて通学区域の見直しを行うとしていたが、その内容を検討したのか。  
(2) 各小学校の26年度の児童数  
(3) (校)小学校のマンモス化をどのように認識し、過疎と思われる学校の対策にどう取り組むのか。

## 26年度までは極端な小規模校は無い

**答** 教育長

(1) 26年度までのシミュレーションでは、まだ極端な小規模校はできていないので、それ以降の児童数を

踏まえた上で学区の見直しができるかと思う。

(2) 桜小1、099、十四山西部小106、東部小167、白鳥小293、弥生小670、大藤小149、栄南小120である。  
(3) 適正規模校(≒300)は白鳥、弥生、桜が分離すれば桜と第2桜になると思うが、残りの西部、東部、大藤、栄南小については、若干小規模校の範囲に入るかと思う。

## 北中は全員自転車通学になるのか

**問**

北中学校の自転車通学等について尋ねる。  
(1) 駐輪場(増設)の補正予

算を12月に提案すると聞いたが、まだ150人ほどの徒歩通学者がいるので、(全員自転車通学が可能になるのか)再度確認する。  
(2) 同校グラウンド東側の学校用地に草が生い茂っているが、ほとんど管理していないのではないか。

## 学校・PTAの協議を待って整備したい

**答** 教育長

(1) 19年度、自転車小屋を増設し、現在約3分の2の生徒が自転車通学が可能な状況である。

他校はすべて自転車通学が自由で、北中にも(同様に)話をしたが、(交通安全上の)いろんな理由から制限されていると聞いている。可能になるよう学校とPTAで協議してもらい、理解が得られたら、市として補正予算で自転車小屋を建てたい意向を持っている。  
(2) (管理を)きちんとした

## 消防団再編の その後の経過は

**問**

合併時に、十四山と弥富地区の消防団が再編するという話があったが、その後の経過はどうなっているか。

## 統廃合を12月議会で承認願いたい

**答** 防災安全課長

分団の統廃合は案を作成し、区長、団幹部と調整を図り、12月議会に承認願いたく検討しているところである。

これに伴い、分団数、定員、区域、名称(の変更)や消防ポンプ積載車の配備、格納庫や火の見やぐらの撤去等(の調整)が出て来る。さらに、新たな活動服の更新などの予算化を含め、引き続き研究していく。